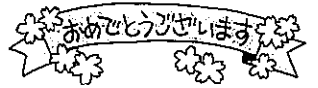


ほけんだより 3月

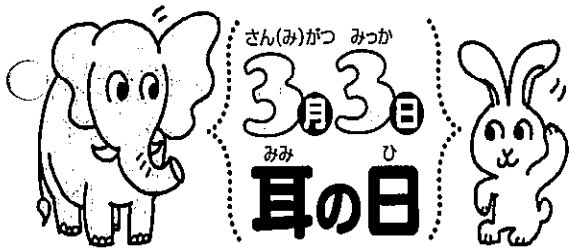
平成29年2月28日
学校法人須磨浦学園
須磨浦幼稚園

3月9日はありがとうの日

ありがとうの語源は「有り難い」。その由来は仏教の経典だという説も。膨大な命がある中で、人間に生まれてくることは「有り難い」つまり「滅多にない」こと。喜びや楽しみだけでなく、悲しみや苦しみさえ、人間に生まれてきたからこそ。全てに感謝しましょうという教えだそうです。



誰かに何かをしてもらって「当たり前」と思っていたら、「ありがとう」も無く、嬉しい気持ちもありません。ささいなことでも嬉しく思って、自然に「ありがとう」と言えるといいですね。



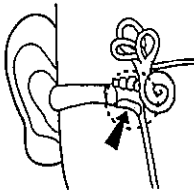
お子様の、こんな気になること ありませんか。

- 大きな音に驚かない
- 呼びかけても返事が無かったり、反応が鈍い
- 何度も聞き返す
- テレビの音を大きくする
- やたらと大きな声で話す（小さな声で話せない）
- 極端にか細い声で話す

耳が聞こえにくいサインかも

<滲出性中耳炎>

鼓膜の奥の中耳腔という所に液体が溜まる中耳炎です。通常、中耳炎では激しい痛みを伴うのですが、滲出性中耳炎では熱や痛みが無いことが多いです。耳が詰まったように聞こえにくくなります。



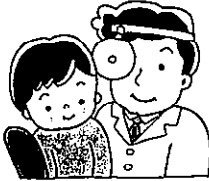
<外耳道異物>

子どもはおもちゃの小さなパーツや、豆、小石などを耳に入れてしまうことがあります。このような異物で聞こえにくくなることも。耳の中を傷つける恐れがあるので、無理に取ろうとせず、病院で取り除いてもらってください。



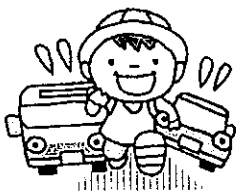
<耳垢栓塞>

耳垢が詰まってしまっている状態。耳の穴が狭い場合は耳掃除が難しく、子ども用の綿棒を使っても耳垢を逆に奥へ押し込んで固めてしまうことがあります。定期的に耳鼻科で掃除してもらうのも一つの方法です。



<難聴>

難聴については新生児スクリーニングも行われていますが、進行性の病気など後から難聴が見つかることも。子どもの聴力を守るには、早期発見、早期治療が大切です。気になる場所があれば受診を。



入学前に実技練習を

小学校に入学するまでは保護者と行動を共にすることが多いので、事故に会う件数は少ないのですが、入学後すぐの7歳時には、単独で登下校や、遊びに行くことが増え、危険を察知できずに事故が増えるようです。ただし、単独行動を繰り返すことで徐々に危険察知能力が磨かれていくため、8歳以降は事故が減る傾向にあります。

「保護者が見守りながら、通学路を中心に一人で歩かせてみる」など、春休みには事故防止のためにも通学の練習を行ってみてください。

